

テンプレートはA4用紙に プリントアウトしてお使い下さい。 ※入稿はA4用紙のままをお願い致します。

ツ
ヤ
プ
リ
っ
て
？

イ. 原稿作成・入稿方法はレトロ印刷と同じ!!

ツヤプリは、印刷面すべてが盛り上がります。ツヤプリ部分のインク落ちもありません!

ロ. ツヤプリは最大片面2色まで。レトロ印刷と併用もできます!!!

ツヤプリ可能なのは最大片面2色までです(両面ツヤプリ・3色以上のツヤプリは不可)。レトロ印刷とツヤプリを併用される方は、注文票と原稿と両方に指示してください。また、同じインクで部分的にツヤプリをしたい場合は、2色扱いとなりますので原稿を分けて作成してください。

ハ. インクの濃度により盛り上がり方が違います。

原稿の濃度が印刷に反映されます。色が薄い部分はまばらになり、細い文字はあまり盛り上がりません。※盛り上がる厚みの指定は出来ません。

ニ. RETPo紙(厚紙)のみとなります。

ツヤプリは熱処理をするため、わら半紙やクラフト紙など熱に弱い(薄手の)用紙は使用できません。但し、モダンクラフトのみ紙質上使用できません。ご了承下さい。

ホ. 抜き文字は特に潰れやすいです!!

白く抜いた文字・線を使用する場合は、レトロ印刷以上に大きく作成する必要があります。また、小さい文字も潰れやすいです。

ヘ. インクの刷り順指定は出来ません。

専門スタッフにお任せ下さい。また、レトロ印刷と刷る順番が異なる場合や、熱処理をするためレトロ印刷と同じ色にならない場合があります。予めご了承下さい。

ト. レトロ印刷と併用する場合、合い紙(白紙)が入っている納品です。

合い紙を抜いた状態で保存するとツヤプリ部分に裏面のレトロ印刷がついてしまう場合があるので、ご注意ください(ツヤプリのみの場合は合い紙は入りません。※不定形の場合は例外あり)。

①推奨する原稿

汚れや書き込みの無い綺麗な物をご用意下さい。
印刷機が汚れ等と一緒に読みとってしまう事がございますのでご注意ください。
また、薄い色のペン・鉛筆などの薄い線は、印刷機が拾いにくく、色が飛んでしまう事があります。

※使用に不向きな原稿

裏紙を使用したもの、色紙、極端に薄い紙、極端に厚い紙、フォト光沢紙、蛍光ペンを使用したものなど。
切り貼り原稿は、凹凸の度合いにもよりますが、影が出ることがあります。ご了承下さい。

②原稿サイズ

原稿は、必ず原寸サイズで作成してください。

③断ち切り仕上げ(フチ無し印刷)です。(RETPoシリーズ規格サイズのみ)

切れてはいけない文字などは、仕上り線(赤三角を結んだ線)の3mm以上内側に配置してください。
仕上り線を基準に断裁されますが、作業の関係上1~3mmの誤差が生じます。

【仕上りサイズの端まで絵柄が欲しい場合】

仕上り線から上下左右3mm外側まで塗り足しが必要となります。青色の枠線いっぱいまで絵柄を配置して下さい。

④原稿は黒1色で作成してください。

必ず黒1色で、インクの色数分、別々の原稿を作成してください(濃淡ごとに分ける必要はありません)。

【多色印刷の原稿作成】

インクを2色以上使用する際は、版画のように絵柄を色ごとの版に分けて1色ずつ原稿を作成します。
使用したいインク名は、必ず原稿の仕上りサイズ外に記すか付箋などでご指示ください。

⑤仕上り見本を原稿に必ず添付してください。(単色印刷以外)

仕上り見本には、必ず天地を書き込んでおいて下さい。

【多色印刷をご希望のお客様】

ある程度の完成形の仕上りイメージをカラーでアナログ原稿に添付してください。
※注意:色味や文字の校正のための使用ではございませんので、ご了承下さい。

※下記の点については修正することができません。ご了承下さい。

原稿の拡大縮小・文字の修正や削除・スジや点等の汚れ・鉛筆などの下書きの削除・傾きや歪み・天地左右のずれ

レトロ印刷
JAM